

平成28年度 指定管理者施設管理評価シート

部	福祉部	課	高齢福祉課
---	-----	---	-------

施設名称	〔13〕 東京都台東区立三筋老人福祉館					
指定管理者の名称	社会福祉法人台東区社会福祉事業団	指定期間	H28.4.1 ~ H33.3.31			
1. 指定管理者の概要						
(1)業務内容	台東区の児童及び高齢者福祉の充実による区民福祉の向上を図るため、児童館や高齢者施設の管理・運営を行う。					
(2)類似施設の管理実績	老人福祉センター・入谷老人福祉館・橋場老人福祉館					
(3)経営状況	(27年度決算ベース) [社会福祉事業会計]歳入2,816,804,521円,歳出2,832,987,406円,収支差額-16,182,885円					
2. 施設の概要						
(1)所在地	台東区三筋2-16-4					
(2)設置目的	地域の高齢者が、健康で明るく生きがいのある生活を送ることができるよう活動の場を提供する。					
(3)利用者	区内に住所を有する60歳以上の者及び60歳以上の者で組織する団体					
(4)開館日・時間	月曜日から土曜日 9時から17時まで					
(5)規模	延べ床面積 1,111.74㎡のうち597.67㎡ 鉄筋コンクリート造地上5階のうち1・2階の一部、3・4・5階部分 茶室、浴室、教養室、囲碁将棋室、娯楽室など					
(6)人員体制	4名 内訳...常勤1、非常勤3					
3. 事業(サービス提供)の概要						
(1)委託事業	ことぶき教室(カラオケや麻雀等の教室)、敬老の集い(ことぶき教室受講生の発表会)、健康づくり事業(口腔機能向上教室等)、個人・団体への教養室等の開放、防災訓練等					
(2)自主事業	各種サロン(事前申込不要で気軽に参加できる活動の場。活動内容:健康体操、脳トレ、口腔ケア等の健康づくり 囲碁や麻雀等の趣味の活動)、地域・世代間交流事業等					
4. 予算決算の推移						
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
予算	委託料	20,982,000	18,685,095	18,639,000	18,961,000	19,131,000
	利用料金収入	0	0	0	0	0
	その他収入	0	0	0	0	0
	管理経費	20,982,000	18,685,095	18,639,000	18,961,000	19,131,000
決算	委託料	20,982,000	18,685,095	18,639,000	18,961,000	19,131,000
	利用料金収入	0	0	0	0	0
	その他収入	3,170	0	0	29,999	0
	管理経費	19,917,027	18,481,283	18,543,873	19,618,334	19,213,743
	収支	1,068,143	203,812	95,127	-627,335	-82,743
5. 施設の稼働状況等(活動指標)						
指標名称	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	
健康づくり(介護予防)事業実施回数	回	53	59	72	72	
ことぶき教室実施回数	回	100	100	100	100	
6. 成果指標						
指標名称	単位	目標値(29年度)	25年度	26年度	27年度	
利用者数	人	39,500	37,667	41,255	39,140	
健康づくり(介護予防)事業ことぶき教室参加者数	人	3,100	3,205	3,473	3,005	

7. 平成27年度評価結果に対する現在までの取組み					
利用者数は前年度に及ばなかったが、職員が体操等の研修に積極的に参加し、事業内容の充実を図るなどの工夫がみられた。					
8. 評価項目		3: 協定等の水準を上回っている。 2: 協定等の水準どおりである。 1: おおむね協定等の水準だが課題がある。	0: 協定等の水準を下回っている。 -: 評価対象外項目。		
評価の観点	評価項目				
(1)事業の運営 平均 [2.0]	(a)施設の目的達成 (b)サービス水準 (c)職員配置 (d)職員研修 (e)案内・接遇	[2] [2] [2] [2] [2]	(f)開館時間等の遵守 (g)自主事業の成果 (h)個人情報保護 (i)緊急時対応 (j)警備・防犯体制	[2] [2] [2] [2] [2]	
(2)施設の維持管理 平均 [2.0]	(a)建物保守・設備機器点検 (b)備品の管理 (c)清掃・衛生管理 (d)施設の修繕	[2] [2] [2] [2]	(e)危険箇所等の確認 (f)管理記録の作成・保存 (g)業務委託の事前承認 (h)省エネ・省資源・環境配慮	[2] [2] [2] [2]	
(3)利用者の満足度 平均 [2.0]	(a)利用者・第三者機関の評価 (b)苦情・要望への対応と報告 (c)利用者数等の目標達成	[2] [2] [2]	(d)利用しやすい環境整備 (e)関係団体・地域との関わり	[2] [2]	
(4)収入支出 平均 [2.0]	(a)適正な予算執行 (b)管理経費の効率化	[2] [2]	(c)収支計画の達成 (d)利用料等の徴収・管理	[2] [2]	
9. 評価		S (水準以上) : 協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。 A (適正) : 協定等の水準を満たす管理が行われている。 B (一部課題あり) : 協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。 C (課題あり) : 協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。 D (水準未滿) : 協定等の水準を満たしていない。			
評価の観点	評価	説明			
(1)事業の運営	A	職員が体操やプレイケア（遊びを通し機能向上を図る）についての研修に参加したり書籍を参照し、得た情報を基に新規のプレイケアを実施することで、サービスの向上を図った。			
(2)施設の維持管理	A	職員により日常清掃を行っている他、業務委託をしている建物保守や施設設備の定期的な保守点検、施設内の清掃などは、業務日誌や報告書などで不具合等がないかを確認しており、適切に維持管理している。			
(3)利用者の満足度	A	利用者数は前回の数値までは至らなかったものの、高い数値を維持している。利用者の満足度は、事業内容及び職員の対応について8割以上と高い水準である。			
(4)収入支出	A	収支は前年度と比べ改善したが、より健全な予算執行に向け、効率化を図ることが望まれる。			
10. 総合評価		良好 妥当 要努力 要改善 不適			
		妥当	サービス向上の取組みを積極的に実施し、高い利用者満足度を維持している。施設管理についても、法令等を遵守し適切に実施している。		
11. 平成28年度評価結果に対する今後の対応					
今後もサービス水準向上への取組みを継続するとともに、いっそうの業務効率化を図り、収支の健全化に努める。					